



いきいきふるさと

発行/古里住民自治協議会 発行者/小林 元志 編集/広報委員会 第79号

古里地区防災訓練を実施しました 安心安全部会

古里住民自治協議会は、8月23日(土)に各区自主防災会の災害対策本部、アマチュア無線クラブ、消防団古里分団、赤十字奉仕団等と連携して、防災訓練を実施しました。

情報伝達では、屋外での同報無線による各地域への放送、簡易無線機による各区の現地災害対策本部との情報交換、アマチュア無線クラブ「ネット古里」会員による緊急情報や被害状況等の把握を行いました。

当日は本部長はじめ関係役員、市消防局柳原分署、古里支所、消防団古里分団、赤十字奉仕団、ネット古里会員、各区関係役員の皆様方に参加していただき、緊迫した中でスムーズな情報交換が行われました。今年も昨年同様に地域の災害場所を特定して、被害状況を古里地区全図に落とし込み情報共有をしました。訓練とはいえ情報伝達の難しさ、重要性を改めて気づかされました。また、簡易無線機の取り扱いを再度確認しました。古里総合市民センター内では、救助ボート、避難所設営訓練、簡易トイレ設置などの、災害時に必要な実践的訓練を行いました。

いつ起こるのか判らない地震、異常気象等の自然災害の脅威にさらされている昨今、日頃から危機管理に対する意識はもとより、一人一人の災害に対する心構えを再認識して、非常用持ち出し品や避難所の場所、防災備蓄倉庫などを確認しておくことが最も重要だと思います。



地図による被災箇所の確認



簡易トイレの組み立て



救助用ボートの組み立て



介護者のつどい講演会を行いました 福祉健康部会



演題 8050問題から感じること

講師 長野医療生活協同組合長野中央病院居宅介護支援事業所

管理者 外山宏美様

8月2日(土)、古里総合市民センター多目的ホールにおいて開催いたしました。

「8050問題」は、以前から講演内容のアンケートの要望事項に上がっており、今回の演題の選定にあたりいろいろ検討した結果、演題として決定しました。

心身の衰えた80代などの高齢の親と、引きこもり状態にある50代前後の中高年の子どもが共に孤立と困窮を深め、親子共々生活に行き詰まる事象が相次いで報道され、「8050問題」として深刻な社会問題となっています。

平成27年(2015年)から言われるようになったこの問題は、近年では年齢層も上がり、「9060問題」と呼ばれる事もあります。

今回の介護者のつどいでは、この「8050問題」についての原因や問題点等について外山様に詳しく解説して頂き、来場者には大変好評でした。



社会を明るくする運動

古里地区住民集会が行われました

文化教育部会

7月12日(土)、古里総合市民センター多目的ホールにて行われました。

講演会は、長野保護観察所 企画調整課長 清野智明様に『更生保護と社会を明るくする運動』と題して講演して頂きました。参加者は約50名。更生保護は保護観察官の方だけではなく、地域の方が理解を深め、協力し合っていくことが、明るい社会に一步近づける方法ではないかと考えさせられました。



その他、各委員会の事業の予定等は、次のとおりです。

【公民館活動委員会】

- 10月26日(日) 古里地区地域公民館親善球技大会
- 1月2日(金) 古里地区成人祝賀会

【青少年育成委員会】

- 東北中学校で下校時のあいさつ運動実施中
- 7月24日(木) 青少年育成施設研修で前橋の赤城少年院を訪問

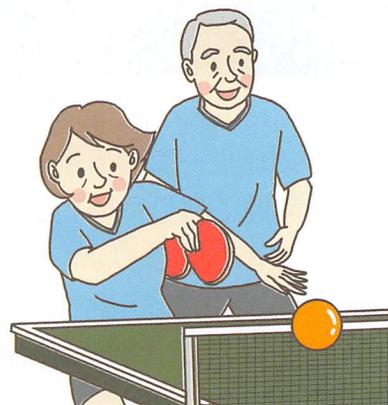
【育成会活動委員会】

- 10月18日(土) チャレンジ・ザ・ゲーム

【人権共生委員会】

- 12月7日(日) 古里地区人権住民集会

古里地区の皆様のご支援と積極的なご参加をお願い致します。



ホタル観賞会 & 勉強会を開催しました ふるさと部会

6月28日(土)午後7時30分から、北部スポーツ・レクリエーションパーク北側の田子川、土京川合流地点沿いにおいて、「ホタル観賞会 & 勉強会」を開催いたしました。

当日は、天候に恵まれ賑やかに開催する事が出来ました。夜間のイベントなので全員が安全を最優先に取り組みました。ホタル観賞の前には、ホタルの勉強会を開催し、村松聖夫先生から説明をして頂きました。

今年は幼児から大人まで地区内外から約230名という過去最高人数の皆様にお集り頂きました。班単位でホタルの鑑賞をはじめました。すぐには見つかりませんでした。ホタルの発見と同時に大きな歓声があり、あっという間に予定の時間が過ぎました。田子川沿い周辺で20匹ほどの観察ができたと思います。

初めてホタルの舞を見たと言う子どもの声や親御さんからは毎年継続してほしいなどの声が寄せられました。僅かなホタルの数でしたが、子どもたちの嬉しそうな声が聞こえて良かったです。

村松聖夫先生をはじめとして、皆様のご協力で開催できました。ご協力の賜物と感謝する次第です。



長野市消防団ポンプ操法大会に出場しました 長野市消防団古里分団

6月22日、篠ノ井にある消防学校にて第65回長野市消防団ポンプ操法大会が行われ、我々古里分団は、5年に一度の当番分団として小型ポンプ操法の部に出場しました。

二ヶ月間に渡り早朝訓練を通じて選手を中心に練習して参りましたが、期間中は地域の皆様、関係者の皆様に多大なるご支援、ご協力を頂き、大会当日に漕ぎ着けることができました。

選手は訓練で得た技術を遺憾なく発揮し、素晴らしい操法を見せてくれましたが、残念ながら9位という結果に終わりました。

大会の結果は悔しいものとなりましたが、早朝の訓練を通しポンプ操法の趣旨である消防団員としての「消火技能の向上と士気高揚」という目的は、十二分に達成できたと思います。

また、分団内の団員の団結力や絆もさらに深まった事だと思います。間違いなく彼らがこれからの古里地区の安心安全を守っていく心強い存在となるでしょう。

最後に、今後も消防団として地域の安心安全・防災のために活動するにあたり、これからも変わらぬ地域の皆様のご理解とご協力のほどを、どうか宜しくお願い致します。



古里住民自治協議会ホームページで 最新情報をチェック!!

古里住民自治協議会の活動情報・古里地区の情報等をご覧ください。



スマートフォンはこちらから!



公式Webサイト <https://www.furusato.nagano.jp/>

ホームページでは活動予定などの情報も掲載しています!

